

2018年6月26日  
朝日放送テレビ株式会社

## 朝日放送テレビ北村真平アナウンサーが アノンシスト賞 CM 部門で「最優秀賞」を受賞

「2017年度アノンシスト賞」の表彰式が、6月21日に、東京・TBSテレビで行われ、朝日放送テレビの北村真平アナウンサーがCM部門で「最優秀賞」を受賞しました。

「アノンシスト賞」は、JRN・JNN系列加盟39社が制定しているもので、「アナウンサーの原点たるアナウンス技術を基礎とし、信頼と品位、そして個性豊かで魅力溢れるアナウンスメントに対して贈られるアナウンサー最高の栄誉である。審査の際には『アナウンサーの技術』と『アナウンサーの存在と表現が番組の中でどの様に生きているか』を観点として評価することを旨とする」と定められている賞です。

朝日放送テレビは、JRN(Japan Radio Network ジャパンラジオネットワーク)加盟社のため、アノンシスト賞のエントリーはラジオ放送作品のみになりません。

今回の賞は、2017年4月1日から2018年3月31日までに放送された作品が審査の対象になりました。

朝日放送テレビの最優秀賞受賞は、2009年度に「ラジオフリートーク部門」で浦川泰幸アナウンサーが「浦川泰幸の気分は 트렌디『いい旅夢気分』」で受賞して以来8年ぶり7回目になります。

### 【北村真平アナウンサーのコメント】

今回出品したCMは、防災用品を収納しておくための物置をPRする内容でした。

先ごろ関西に大きな地震が発生した際、実際に物置があればと思った方がどれだけいただろうか、本当にその人たちの耳に届くような読み方をできただろうか、と不安になりましたが、この度賞をいただいて、間違っただけでなかったのだと背中を押される思いです。賞をとったことをゴールとして満足せず、励みとして今後もアナウンス技術を研鑽してまいります。

